

(西暦) 2016年 12月 1日

肺癌の治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療 情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者所属 所属 外科学（呼吸器） 職名 教授
氏名 浅村 尚生

実務責任者 所属 外科学（呼吸器） 職名 准教授
氏名 大塚 崇
連絡先電話番号 03-5363-3806

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。**本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、大塚崇（慶應義塾大学医学部呼吸器外科：03-5363-3806）までご連絡をお願いします。**

1 対象となる方

当院において1995年1月から2016年6月の期間に、肺癌の診断、治療のため入院し、肺切除術を受けた方

2 研究課題名

肺癌手術症例の臨床病理学的因子と術後成績に関する後方視的検討

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部外科学教室（呼吸器）・慶應義塾大学病院呼吸器外科
済生会宇都宮病院呼吸器外科

4 本研究の意義、目的、方法

肺癌の研究は日進月歩で行われ、その腫瘍学的特性が徐々に明らかとなってきています。手術は肺癌の最も重要な治療法の一つですが、常に最適な医療を提供し続けるためには、これまでの経験から得た情報を振り返ることが必要です。慶應義塾大学病院と済生会宇都宮病院の多施設共同研究で、慶應義塾大学医学部呼吸器外科にデータを集積し、学問的な解析を行います。

5 協力をお願いする内容

研究実施機関において肺癌に対して切除術を受けた患者さんの入院および外来カルテから、患者

情報（年齢、性別、併存疾患など）、術前検査の内容（画像検査、生理検査、血液検査など）、肺癌の内容（病理所見、病期など）、手術内容（切除部位、切除方法、合併症など）、術後再発の有無、発見日および治療状況を調査します。既存の病理プレパラートの所見を記載します。データは匿名化のうえインターネットから独立したコンピュータに集積、管理し、プライバシーの保護を行います。

6 本研究の実施期間

西暦 2016年 12月 1日～ 2021年 9月 30日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

慶應義塾大学医学部呼吸器外科

TEL: 03-5363-3806 FAX: 03-5363-3499

本研究担当医師: 大塚 崇

以上